

都市再生整備計画

むこうしながおかきゅうあとしゅうへん
向日市長岡宮跡周辺地区

きょうとふ むこうし
京都府 向日市

平成 26 年 2 月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	向日市	地区名	向日市長岡宮跡周辺地区	面積	約280	ha
計画期間	平成25年度～平成29年度	交付期間	平成25年度～平成29年度					

目標
○大目標:「貴重な歴史を感じながら楽しく安全に周遊できるまちづくり」 目標1 訪問しやすい環境を整備する。(観光振興) 目標2 貴重な歴史を再確認し、市民で愛着と誇りを持って分かち合う。(郷土愛の醸成) 目標3 魅力的な地域資源を掘り起こし、活用する。(体験・交流・地域活性化)

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況
・本市は京都府南部乙訓地域に位置し、京都市都心部からは、南西に約7kmの至近距離にあります。 ・本市の北側、東側、西側を京都市と、南西側の一部を長岡京市と接しており、西部一帯は西ノ岡丘陵が横たわり、竹林が広がる緑豊かな地域となっています。 ・市域は、東西2km、南北4.3km、面積7.67km ² の西日本で一番小さな市(全国で3番目)であります。 ・市内に鉄道駅3駅を有し、交通利便性が高い地域となっています。 ・市域の東側には国道171号や名神高速道路が通っていること、また、市の西方には平成25年4月に京都縦貫道(にそと)大山崎～沓掛間が開通したことにより、道路交通の利便性も更に向上しています。 ・市域北部では、区画整理事業により、市街地開発が進んでいます。 ・JR向日町駅及び阪急東向日駅間の府道向日町停車場線の整備が進んだことにより、道路状況の大幅な改善が図られました。 ・本市は、かつての日本の都である長岡京(784年～794年)の中心地が置かれ、我が国の政治や経済、文化の中心として栄えた地であります。 ・本市には、古墳群のほか、大極殿跡を中心とする長岡宮の史跡、向日神社周辺、西国街道の古いまちなみなど数々の古都向日の歴史、文化資源が豊富に分布しています。
課題
近年、美しいまちなみなど良好な景観に関する市民の関心が高まってきており、豊富な歴史・文化資源がありますが、十分活かし切れていないことが、地域の課題となっています。 ・本市固有の歴史・文化資源や地域の個性の演出による、市民にとって快適で住みよく、市外の人々にとって訪れてみたいと思われるまちの魅力の向上 ・阪急西向日駅周辺の桜並木など市民の身近な緑も含めた地域資源の観光や景観などの面で十分に活用したまちの魅力の向上
将来ビジョン(中長期)
■交流でにぎわいを創る【第5次向日市総合計画】 ○観光ルートの整備 ○歴史や文化資源を生かした観光の振興 ■歴史を未来へつなぐ【第5次向日市総合計画】 ○大極殿を生かしたまちづくり ○文化財を生かしたまちづくり ○歴史的建造物の調査と保護、活用の促進
■向日らしさの演出によるまちの魅力創造プロジェクト【第2次向日市都市計画マスタープラン】 ○歴史・文化資源の保全・活用 歴史・文化資源を保全するとともに、散策路の整備、テーマごとの散策ルートの設定などハード、ソフト両面から観光的な整備を進める。 西国街道沿道や歴史資源エリアなどについては、景観計画の策定により、歴史的なまちなみづくりを進める。 景観計画、景観重要建造物、景観樹木の選定、散策路の形成・散策ルートの設定
■歴史・文化資源活用プロジェクト【向日市文化創造プラン】 ○歴史・文化の拠点としての文化資料館や図書館などの活用資料の収集・調査活動や展示内容を充実させる。 学習機会を増やし、向日市の歴史を学ぶ。 ○まちのお宝を発掘する まちのお宝を再発見するまち歩きを奨励する。 ○歴史・文化を生かしたまちづくりを進める 歴史・文化資源を観光に生かす。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
施設等利用者数	人	地区内の施設等の利用者数／年	地区内の整備により、訪問しやすい環境が整えられ、市民や観光客の利用増が見込まれる。	253,141	H24	270,000	H29
歴史を生かしたまちづくりの満足度	%	市民アンケートにおけるポイントの「満足」「まあ満足」のポイント	市民が自ら積極的に関わることにより、貴重な歴史資源を再認識し、歴史・文化施策に対する市民の満足度の向上が見込まれる。	22.1	H24	30.0	H29
イベント開催回数	回	地区内で開催されるイベントの回数／年	イベント開催により、地区内の魅力の認知され、市民の意識向上とともに、交流の促進が図れる。	6	H24	10	H29

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
①訪問しやすい環境を整備する。(観光振興) 歴史資産(長岡宮、向日神社等)を快適、安全、楽しく回遊できるように整備を行う。(カラー舗装、音声案内板、トイレ など)		①に合致するもの 【基幹/高質】観光ルートカラー舗装、障がい者誘導施設設置事業 【基幹/高質】向日神社等休憩施設整備事業 【基幹/高質】エリア内公園トイレ・遊具改修 【基幹/地生】情報板設置 【提案/地域】観光マップ作製
	②貴重な歴史を再確認し、市民で愛着と誇りをもって分かち合う。(郷土愛の醸成) 貴重な歴史を再確認する機会を創出し、イベントの開催、ボランティアガイドの育成、まちづくり協議会への助成を行うことにより、地域への関心、参加を高める。	②に合致するもの 【提案/地域】地域ボランティア養成 【提案/まち推】まちづくり協議会支援 【提案/まち推】まちづくり関連イベント 【関連】絵灯路 【関連】7.67絆流素麺会 【関連】向日市まちなみ景観絵てがみコンクール 【関連】向日町富永屋を核とした西国街道街並みプロジェクト 【関連】手づくり市
	③長岡宮跡等の魅力的な地域資源を掘り起こし、活用する。(体験・交流・地域活性化) 既存の歴史的建造物や公共施設等を活用し、地域の歴史や文化に触れる体験、交流、まちづくり活動等の拠点となるよう改修、整備を行う。	③に合致するもの 【基幹/既存】歴史的建造物活用事業 【基幹/既存】長岡京離宮跡周辺施設整備事業 【基幹/既存】文化資料館整備事業 ①～③に合致するもの 【関連】史跡等公有化事業 【関連】“桜の径”景観保全事業 【関連】沿道緑化促進事業 【関連】周辺道路整備事業
その他		
●事業終了後の持続的なまちづくり活動 ・事業終了後も、継続的に市民によるまちづくり活動が活発になされるよう、まちづくりの気運をさらに高められるように取り組んでいきたい。 ●交付期間中の計画の管理について ・交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるために、事業の内容や進捗状況を広報紙やホームページにより広く住民に周知する。		

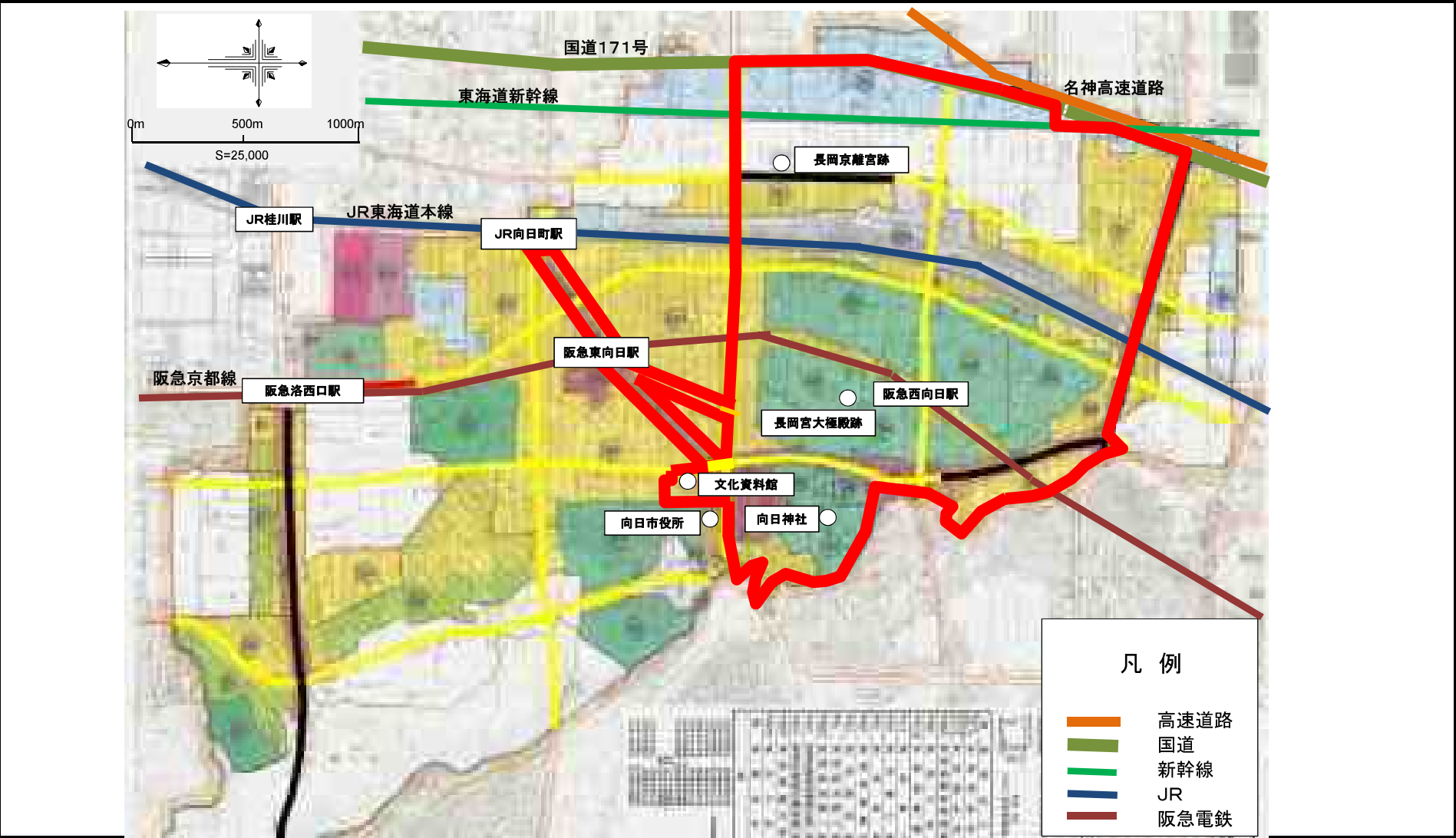
交付対象事業費	1,000	交付限度額	400	国費率	0.4
---------	-------	-------	-----	-----	-----

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路														
道路														
道路														
道路(地方都市リノベーション事業)														
公園														
公園(地方都市リノベーション事業)														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	—	向日市	直	—	—	H25	H29	H25	H29	10	10	10	10	
高質空間形成施設	—	向日市	直	—	—	H25	H29	H25	H29	160	160	160	160	
高次都市施設														
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進)	歴史的建造物活用事業	向日市	直	—	—	H25	H29	H25	H29	810	810	810	810	
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										980	980	980	0	980
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業	観光マップ作製事業	—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	2	2	2	2	
地域創造支援事業	地域ボランティア養成	—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	3	3	3	3	
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業	まちづくり協議会支援事業	—	まちづくり協議会	間	—	H25	H29	H25	H29	5	5	5	5	
まちづくり活動推進事業	まちづくり関連イベント	—	まちづくり協議会	間	—	H25	H29	H25	H29	10	10	10	10	
合計										20	20	20	0	20

[illegible]

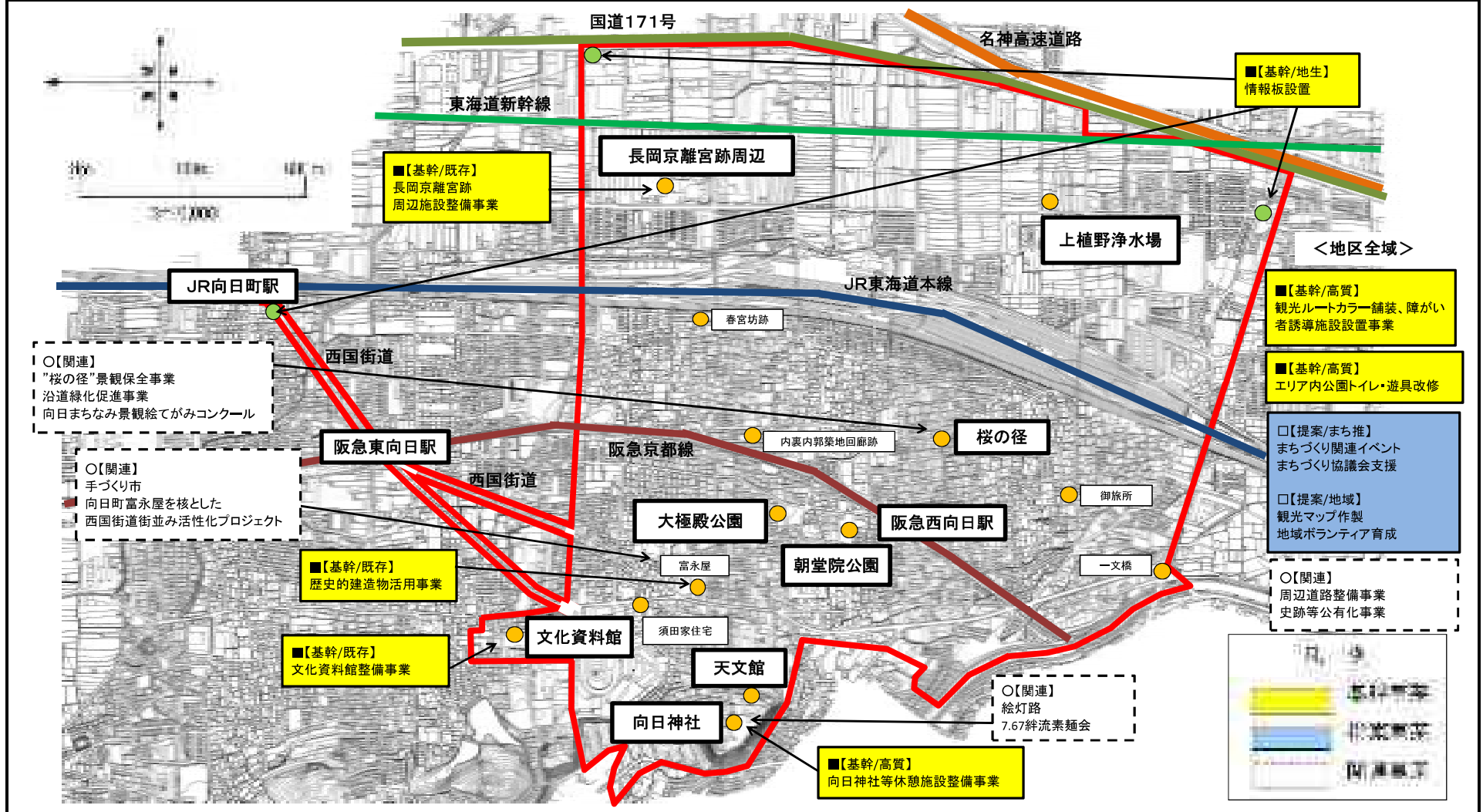
都市再生整備計画の区域

向日市長岡宮跡周辺地区(京都府向日市)	面積	約280 ha	区域	向日市寺戸町、鷄冠井町、向日町、森本町、上植野町の一部
---------------------	----	---------	----	-----------------------------



向日市長岡宮跡周辺地区(京都府向日市) 整備方針概要図

目標	貴重な歴史を感じながら楽しく安全に周遊できるまちづくり	代表的な指標	施設等利用者数 (人/年)	253,141 (H24年度) → 270,000 (H29年度)
			歴史を生かしたまちづくりの満足度 (%)	22.1 (H24年度) → 30.0 (H29年度)
			イベント開催回数 (回/年)	6 (H24年度) → 10 (H29年度)



都市再生整備計画(第4回変更)

む こう し な が お か きゅう あ と し ゆ う へ ん
向日市長岡宮跡周辺地区

きょうと ふ 向日市
京都府

平成29年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	向日市	地区名	長岡宮跡周辺地区	面積	約280	ha
計画期間	平成25年度～平成29年度	交付期間	平成25年度～平成29年度					

目標							
○大目標:「貴重な歴史を感じながら楽しく安全に周遊できるまちづくり」							
目標1 訪問しやすい環境を整備する。(観光振興)							
目標2 貴重な歴史を再確認し、市民で愛着と誇りを持って分かち合う。(郷土愛の醸成)							
目標3 魅力的な地域資源を掘り起こし、活用する。(体験・交流・地域活性化)							
目標設定の根拠							
まちづくりの経緯及び現況							
・本市は京都府南部乙訓地域に位置し、京都市都心部からは、南西に約7kmの至近距離にあります。 ・本市の北側、東側、西側を京都市と、南西側の一部を長岡京市と接しており、西部一帯は西ノ岡丘陵が横たわり、竹林が広がる緑豊かな地域となっています。 ・市域は、東西2km、南北4.3km、面積7.72km²の西日本で一番小さな市(全国で3番目)であります。 ・市内に鉄道駅3駅を有し、交通利便性が高い地域となっています。 ・市域の東側には国道171号や名神高速道路が通っていること、また、市の西方には平成25年4月に京都縦貫道(にそと)大山崎～沓掛間が開通したことにより、道路交通の利便性も更に向上しています。 ・市域北部では、区画整理事業により、市街地開発が進んでいます。 ・JR向日町駅及び阪急東向日駅間の府道向日町停車場線の整備が進んだことにより、道路状況の大幅な改善が図られました。 ・本市は、かつての日本の都である長岡京(784年～794年)の中心地が置かれ、我が国の政治や経済、文化の中心として栄えた地であります。 ・本市には、古墳群のほか、大極殿跡を中心とする長岡宮の史跡、向日神社周辺、西国街道の古いまちなみなど数々の古都向日の歴史、文化資源が豊富に分布しています。							
課題							
近年、美しいまちなみなど良好な景観に関する市民の関心が高まってきており、豊富な歴史・文化資源がありますが、十分活かし切れていないことが、地域の課題となっています。 ・本市固有の歴史・文化資源や地域の個性の演出による、市民にとって快適で住みよく、市外の人々にとって訪れてみたいと思われるまちの魅力の向上 ・阪急西向日駅周辺の桜並木など市民の身近な緑も含めた地域資源の観光や景観などの面で十分に活用したまちの魅力の向上							
将来ビジョン(中長期)							
■歴史あふれるまちづくりの推進 【ふるさと向日市創生計画】 ○歴史・文化資源の整備と活用 ○観光振興の推進 ○まちの魅力の戦略的発信 ■向日らしさの演出によるまちの魅力創造プロジェクト【第2次向日市都市計画マスタープラン】 ○歴史・文化資源の保全・活用 - 歴史・文化資源を保全するとともに、散策路の整備、テーマごとの散策ルートの設定など - ハード、ソフト両面から観光的な整備を進める。 - 西国街道沿道や歴史資源エリアなどについては、景観計画の策定により、歴史的なまちなみづくりを進める。 - 景観計画、景観重要建造物、景観樹木の選定、散策路の形成・散策ルートの設定 ■歴史・文化資源活用プロジェクト【向日市文化創造プラン】 ○歴史・文化の拠点としての文化資料館や図書館などの活用 ○まちのお宝を発掘する ○歴史・文化を生かしたまちづくりを進める ■歴史的風致の維持向上に必要な事項【向日市歴史的風致維持向上計画】 ○歴史的建造物などの保存・活用 ○良好なまちなみと周辺環境の景観保全 ○まちなか回遊性の向上と情報発信、認知度向上 ○伝統文化の継承							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
施設等利用者数	人	地区内の施設等の利用者数／年	地区内の整備により、訪問しやすい環境が整えられ、市民や観光客の利用増が見込まれる。	253,141	H24	290,000	H29
歴史を生かしたまちづくりの満足度	%	市民アンケートにおけるポイントの「満足」「まあ満足」のポイント	市民が自ら積極的に関わることで、貴重な歴史資源を再認識し、歴史・文化施策に対する市民の満足度の向上が見込まれる。	22.1	H24	36.0	H29
イベント開催回数	回	地区内で開催されるイベントの回数／年	イベント開催により、地区内の魅力の認知され、市民の意識向上とともに、交流の促進が図れる。	6	H24	10	H29

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
①訪問しやすい環境を整備する。(観光振興) 歴史資産(長岡宮、向日神社等)を快適、安全、楽しく回遊できるように整備を行う。(カラー舗装、音声案内板、トイレ など)		①に合致するもの 【基幹/高質】観光ルートカラー舗装、障がい者誘導施設設置事業 【基幹/高質】向日神社等休憩施設整備事業 【基幹/高質】エリア内公園トイレ・遊具改修 【基幹/地生】情報板設置 【提案/地域】観光マップ作製 【提案/地域】長岡京広報・PR事業
	②貴重な歴史を再確認し、市民で愛着と誇りをもって分かち合う。(郷土愛の醸成) 貴重な歴史を再確認する機会を創出し、イベントの開催、ボランティアガイドの育成、まちづくり協議会への助成を行うことにより、地域への関心、参加を高める。	②に合致するもの 【提案/地域】地域ボランティア養成 【提案/まち推】まちづくり協議会支援 【提案/まち推】まちづくり関連イベント 【提案/調査】歴史資源調査活用事業 【関連】絵灯路 【関連】7.67絆流素麺会 【関連】向日市まちなみ景観絵てがみコンクール 【関連】向日町富永屋を核とした西国街道街並みプロジェクト 【関連】手づくり市
	③長岡宮跡等の魅力的な地域資源を掘り起こし、活用する。(体験・交流・地域活性化) 既存の歴史的建造物や公共施設等を活用し、地域の歴史や文化に触れる体験、交流、まちづくり活動等の拠点となるよう改修、整備を行う。	③に合致するもの 【基幹/既存】文化資料館整備事業 【提案/調査】歴史的建造物活用事業調査 ①～③に合致するもの 【関連】史跡等公有化事業 【関連】大極殿整備計画事業 【関連】"桜の径"景観保全事業 【関連】沿道緑化促進事業 【関連】周辺道路整備事業 【関連】長岡宮離宮跡周辺施設整備事業
その他 ●事業終了後の持続的なまちづくり活動 ・事業終了後も、継続的に市民によるまちづくり活動が活発になされるよう、まちづくりの気運をさらに高められるように取り組んでいきたい。 ●交付期間中の計画の管理について ・交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるために、事業の内容や進捗状況を広報紙やホームページにより広く住民に周知する。		

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費		565	交付限度額		253	国費率		0.448	(金額の単位は百万円)							
基幹事業																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分		交付対象 事業費	費用便益比 B／C	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度							
道路																
道路																
道路																
道路																
公園																
古都保存・緑地保全等事業																
河川																
下水道																
駐車場有効利用システム																
地域生活基盤施設		—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	30	30	30		30		
高質空間形成施設		—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	411.5	411.5	411.5		411.5		
高次都市施設																
中心拠点誘導施設																
連携生活拠点誘導施設																
生活拠点誘導施設																
高齢者交流拠点誘導施設																
既存建造物活用事業(高次都市施設)		—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	17.5	17.5	17.5		17.5		
土地区画整理事業																
市街地再開発事業																
住宅街区整備事業																
バリアフリー環境整備事業																
優良建築物等整備事業																
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型															
	沿道等整備型															
	密集住宅市街地整備型															
	耐震改修促進型															
街なみ環境整備事業																
住宅地区改良事業等																
都心共同住宅供給事業																
公営住宅等整備																
都市再生住宅等整備																
防災街区整備事業																
合計										459	459	459	0	459		
提案事業(継続地区の場合のみ記載)																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分		交付対象 事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度							
地域創造 支援事業	観光マップ作製事業	—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	10	10	10		10		
	地域ボランティア養成	—	向日市	直	—	H25	H29	H25	H29	3	3	3		3		
	長岡京広報・PR事業	—	向日市	直	—	H26	H29	H26	H29	56	56	56		56		
事業活用調 査	歴史的建造物活用事業調査	—	向日市	直	—	H26	H29	H26	H29	10	10	10		10		
	歴史資源調査活用事業	—	向日市	直	—	H26	H29	H26	H29	10	10	10		10		
まちづくり活 動推進事業	まちづくり関連イベント	—	まちづくり協議会	間	—	H25	H29	H25	H29	5	5	5		5		
		—	向日市・まちづくり協議会	直・間	—	H25	H29	H25	H29	12	12	12		12		
合計										106	106	106	0	106		
														合計(A+B)		565
(参考)関連事業																
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費					
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度						
周辺道路整備事業	—	向日市	国土交通省	—		○			H25	H29	100					
沿道緑化促進事業	—	向日市	国土交通省	—		○			H25	H29	10					
史跡等公有化事業	—	向日市	文化庁	—		○			H25	継続	364					
大極殿整備計画事業	—	向日市	文化庁	—		○			H25	継続	100					
絵灯路	—	絵灯路実行委員会	京都府	—			○		H24	継続	2					
7.67絆流素麺会	—	まちづくり市民の会	京都府	—			○		H24	継続	2					
向日市まちなみ景観絵がみコンクール	—	向日市まちなみ景観絵がみ実行委員会	京都府	—			○		H23	継続	2					
手づくり市	—	向日市まちづくり研究会	京都府	—			○		H22	継続	3					
長岡京離宮跡周辺施設整備事業	—	向日市	向日市	—			○		H26	H27	307					
合計											890					

向日市長岡宮跡周辺地区(京都府向日市) 整備方針概要図

目標	貴重な歴史を感じながら楽しく安全に周遊できるまちづくり	代表的な指標	施設等利用者数 (人/年)	253,141 (H24年度) → 290,000 (H29年度)
			歴史を生かしたまちづくりの満足度 (%)	22.1 (H24年度) → 36.0 (H29年度)
			イベント開催回数 (回/年)	6 (H24年度) → 10 (H29年度)

